

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

国 語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		<p>学習のはじめに、1 ページを使って単元を見通すページを設定したり、交流の視点を明確に示したりしていることで、主体的・対話的で深い学びへの効果的な支援となっている。</p> <p>物語文教材、説明文教材は、児童の発達段階が考慮されており、豊かな心・創造性の涵養をめざした教材を採り入れている。</p> <p>表現と対応させて読み取ることや、課題解決学習に取り組むことで、児童の理解が深まるように工夫されており、思考力・想像力を育てる内容となっている。</p> <p>点字の表に凹凸がなく、指導するには実際の点字を使用する等の配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のはじめに、見通すページを1 ページ使っていることで、主体的・対話的で深い学びへの効果的な支援となっている。③ ○ 豊かな心・創造性の涵養をめざした教材を採り入れている。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ その学年で学ぶ「学習で使う言葉」をまとめているのが児童の理解に役立つとともに、国語に必要な知識・技能の内容として適切である。① ○ 「話す・聞く」「書く」「読む」の領域で課題解決学習に取り組むことで、児童の理解が深まるように工夫されており、思考力・想像力を育てる内容となっている。② ○ 取り上げている物語文教材、説明文教材が、児童の発達段階を考慮し、思考力・想像力・表現力育成に適した作品である。③ ○ 交流の視点を明確に示している。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 丈夫な製本である。① ○ 挿絵・写真が鮮明で、イラストを含めて多く散りばめられているとともに、変化があり、学びへの興味・関心を高める一助となっている。③ ○ インデックス使用は学びの視点が明確に示されている。③ ○ 付録で紙面の色を変える等の工夫がなされている。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前学年で学習した「言葉の力」を各領域でまとめて明確に示しているので、定着していない力を振り返らせる等、指導に生かすことができる。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表現と対応させて読み取り、考えを深められる工夫がなされている。① ○ 6年「世界に目を向けて意見を書こう」では、資料がまとめて提示され必要な資料が読み取りやすい工夫がなされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学当初の内容が創造力を広げ表現させることが難しいところもある。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年で、これだけは読みたい本について指導するときには配慮を要する。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 表紙の色が少し淡白なところがある。① ○ 入学当初の色遣いが原色できつく、指導するには配慮を要する。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校6年間で学ぶ言葉の力について、6年間を見通した内容把握が難しい。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 点字の表（3年P86）に、実際に凹凸がなく平面であり、指導するには配慮を要する。実際の点字を使用することで関心・意欲も高められる。②

国 語	学図（学校図書株式会社）	
<p>総 評</p>	<p>インクルーシブ教育や国際理解教育の今日的課題を取り上げているため、未来を切り開く児童の視野を広げるのに資する。</p> <p>興味・関心を高め、他者と主体的に関わり伝え合う力を育成する内容が取り扱われている。</p> <p>学習の手引きの説明など、主体的に学ぶための助言やヒントなどの工夫がやや少ない。</p> <p>観点表記や写真資料を使って、児童が課題を意識して考える学習展開にするためには、指導の際、配慮を要する。</p>	
<p>特に優れている点</p>	<p>1 大阪市教育振興基本計画等との関連</p>	<p>○ インクルーシブ教育（「わたしたち手で話します」（3年下等））、国際理解教育（ポレポレ、手で食べるはしで食べる（4年下等））に関連した教材が配列されている。今日的課題を取り上げているため、未来を切り開く児童の視野を広げることができる。②</p>
	<p>2 内容の取扱い</p>	<p>○ 文章と対話している内容のところで、つぶやきを本文で番号表示しているので分かりやすい。③</p> <p>○ 2～6年の巻頭「ことばでつながる」等において、他者と主体的に関わり伝え合う力を育成する内容が取り扱われている。③</p> <p>○ 読書習慣が形成されるように「読書の部屋」で、本の写真と題名の配列を工夫している。⑥</p>
	<p>3 外的要素</p>	<p>○ 5年生、6年生の本についても、上下巻を分冊にしているので、重量が重くなく扱いやすい。①</p> <p>○ 表紙の挿絵は、表裏で対応させ関係をもたせて一つの話になっている。①</p> <p>○ 色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすい配慮をしている。④</p>
	<p>4 構成・配列</p>	<p>○ 「読書の部屋」が、題名・作者・本の表紙・内容と整理されているのでとても見やすく、興味・関心を高めるよう工夫されている。①</p>
	<p>5 資料・その他</p>	<p>○ 下巻・巻末に、「国語のカギ」「授業で使う言葉」として各学年で学ぶポイントが簡潔にまとめられているため、児童が必要に応じて既習内容を振り返ることができる。②</p>
<p>特に工夫・配慮を要する点</p>	<p>1 大阪市教育振興基本計画等との関連</p>	<p>○ 主体的に学ぶところに、助言やヒントとなる工夫が少ない。③</p>
	<p>2 内容の取扱い</p>	<p>○ 観点表記が小さめなので、児童が課題を意識して考える指導をする際、配慮する必要がある。①</p>
	<p>3 外的要素</p>	<p>○ 高学年の写真資料が鮮明ではなく見にくい。また、写真の大きさがやや大きいところがある。③</p>
	<p>4 構成・配列</p>	<p>○ 学習の手引きで振り返った内容がどのように日常場面で生かされていくのかについて、説明が少ない。②</p>
	<p>5 資料・その他</p>	<p>○ 高学年の写真資料が少ない。①</p>

国 語	教出（教育出版株式会社）	
総 評	<p>活動の順や注意事項が詳細に掲載されたり、「学びリンク」に関連のある図書、作者の紹介が掲載されたりしており、授業改善に資するように配慮されている。</p> <p>各単元で交流する活動が設定され、自分の考えを表現できるよう配慮されており、伝え合う力を高められる内容となっている。</p> <p>低学年では、やや文字が小さく、関連図書の紹介もやや少ない。</p> <p>日常生活とどう関わるかについて説明が少ない。</p>	
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学びリンク」に関連のある図書、作者の紹介が掲載されており、授業改善に資するように配慮されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことが基になる言語活動が全単元に設定されており、児童の考えを表現できるよう配慮されている。① ○ 各単元で交流する活動が設定されており、伝え合う力を高められる内容となっている。③ ○ 各単元に、新出語句や重要語句が紹介されており、児童が語彙を段階的に習得できるように配慮されている。⑤ ○ 入学当初の「木」をベースに話を発展させるよう工夫されている。⑤ ○ 活動の順や注意事項が詳細に掲載されており、活動の流れを把握できるように配慮されている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 装丁は色彩が鮮明で、親しみやすいデザインとなっている。① ○ 挿絵や写真が鮮明で、情報をとらえやすくなっている。③ ○ 声の大きさを意識できるように文字の大きさに工夫が見られる。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年上「あ・い・う・え・お」が見開きページで見やすい。① ○ 「話す・聞く」「読む」「書く」という順で掲載され、思考力・判断力・表現力を効果的に指導できるような配列になっている。特に、「読む」「書く」という配列で「読む」単元で習得した学びを「書く」単元で生かすことができる。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞資料は最新の記事を採用しており、児童にとって身近で親しみがもてるものとなっている。① ○ 成果物の例になる資料を複数用意することで、児童が表現しやすい資料を選べるように配慮されている。② ○ QRコードを取り入れて、情報を収集しやすいように配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域学習を取り上げている教材が少ない。①
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関連図書の紹介がやや少ない。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行間が低学年にはやや狭く読みにくいところもある。② ○ 低学年で文字が小さく児童の実態にそぐわないところがある。②
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活とどう関わるかについては説明が少ない。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞記事資料の写真、文字の大きさが小さい。①

国 語	光村（光村図書出版株式会社）	
総 評	<p>ソーシャルスキルの手法を取り入れ、児童の豊かな心の成長に資する配慮がされている。</p> <p>学習の見通しが示されており、情報を取り出し取得した知識・技能を他の場面に使ってみるといった流れで教材の取り扱い方が提案されている。</p> <p>言葉の特徴や使い方、他者と主体的に関わり日常生活に生きる対話の力をはぐくむ内容が取り扱われている。</p> <p>児童の実態を考えたとき、やや難しい内容のところがある。</p>	
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ソーシャルスキルの手法を取り入れ、児童の豊かな心の成長に資する配慮がされている。③
	2 内容の取扱い	<p>○ 情報を取り出して活用することから取得した知識・技能を他の場面に使ってみるといった流れで教材の取り扱い方が提案されている。①</p> <p>○ 学びを実社会にどのように生かしていけるかについての示唆がある。②</p> <p>○ 2～6年では「対話の練習」が設定され、他者と主体的に関わり日常生活に生きる対話の力をはぐくむ内容が取り扱われている。③</p> <p>○ 言葉の特徴や使い方、情報、我が国の伝統文化について「言葉の宝箱」や「季節の言葉」において取り扱われている。④</p>
	3 外的要素	○ 物語文教材の挿絵が情報をイメージし易く、物語を楽しく読み、想像を広げるのに役立っている。③
	4 構成・配列	<p>○ 入学当初の構成が、身近に感じられ、想像力を育てるストーリー性豊かなものになっており、児童が想像を膨らませることができる。①</p> <p>○ 学習の見通しが示されており、児童が何を学ぶのかを意識して学習に取り組むことができる。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 資料のテーマが身近で児童の興味をひくため、主体的な学びへの効果的な支援となる。①</p> <p>○ QR コードを採り入れたことにより、資料を必要に応じて取り出すことができるように配慮されている。また、内容を動画で見ることができる等、学習に役立つリンクである。②</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教材の内容が多く盛り込まれているため、小単元2教材を取り扱っているもの等については、児童の主体的な学びを促すことが難しい。③
	2 内容の取扱い	○ 児童の実態を考えたとき、やや難しい内容のところがある。⑤
	3 外的要素	<p>○ 発達段階を考えると、低・中学年の文字が小さい。②</p> <p>○ 読む・聞く・書くことの説明が多く、文字の大きさ、フォントが小さめで読みづらいところがある。②</p>
	4 構成・配列	○ 1年上「あいうえお」が複数ページにまたがっており、比較しにくい。①
	5 資料・その他	○ 例示や脚注、注意書き等が紙面に盛り込まれ過ぎているため、大切どころ、注意を向けたいところがかえって分かりにくくなっている。①